

あたたかな心のメッセージ

サン・メッセージ

San Message

vol.26

豊田西病院 広報誌
平成23年1月25日 発行



サン障害福祉
サービス
「サン・ワーク
ショップ」

グループホーム
「サン・ヴィレッジ」
サン・ステップ
サン・ドーム

地域活動
支援センター
「サン・クラブ」

グループホーム
「サン・ヴィレッジ」
サン・ライズ
1・2・3

デイ・ケア
デイ・ナイト・ケア
ナイト・ケア
訪問看護

地域の中でトータルな心のケアと社会復帰を支えます

これからの豊田西病院

院長 坪井 重博

新年明けましておめでとうございます。また、新たな年の始まりとなり、とても清々しい気分の毎日であります。皆様におかれましては、今年はどうのような計画を立てておられるでしょうか。「一年の計は元旦にあり」とも申します。是非、目標をもって一年過ごしたいものです。

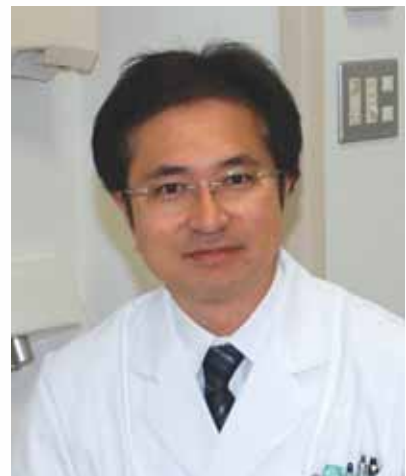
昨年は、セルフケアや認知行動療法を取り入れたデイ・ケアの取り組み、訪問看護の充実、近隣の総合病院や診療所からの紹介や入院への積極的な受け入れに努力して参りました。

当院での取り組みが、少しずつ実を結びつつあります。私たちを取り巻く社会や医療の状況も刻々と変わってゆきます。当院も時代の変化や、患者さんやご家族の求められることへの対応に遅れるこ

となく、職員一同、イノベーション(変革)を絶えず忘れずに、今後も創意工夫を重ねたいと思います。

かの有名なアメリカのメイヨー・クリニックでは、「The needs of the patient comes first.」(患者さんのニーズをまず第一に考える)という理念が掲げられています。当院でも、患者さんやご家族が今、何を必要とされているかを常に捉え、どう対処してゆくかを常に考えて行動したいと考えております。

そのためには職員自身の自己研鑽が大切です。院内勉強会の充実や各種研修会・学会参加の奨励などを通じ、疾病や障がいは言うまでもなく、患者さんやご家族への理解を深める行動を行ってゆき、私ども職員と共に病気や障がい乗り越えて行くお手伝いをさ



せていただきたいと思います。

さまざまな課題解決のためには、患者さんご自身やご家族の協力もとても大切なものとなりますので、ご心配な点がございましたら、お気軽に医師や職員にお声をかけて頂き、共に力を合わせて、よりよい治療とケアの実現にご協力お願い致します。

